

科目名	フランス文化論CⅡ				
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照		
開講期	秋学期	開講学部等	外国語学部	配当年次	2 年次
教員名	寺尾 佳子			単位数	2 単位

授業概要／Course outline

革命期を中心としたフランス文化と思想を学ぶ。18世紀に醸成された啓蒙思想が、いかにフランス革命期以降の思想と繋がってゆくのかを考える。とくに、人権宣言を柱として国民国家が形成されてゆく様子を見るが、それに関わる思想だけでなく、その文化的背景にも注目し、当時の社会を多層的に捉えることを目指す。

毎回の授業で、関連するテーマについての短いフランス語のテキストを読み、グループでディスカッションしながら考察を深めていく。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・ ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））

1回のみ（14回の対面授業の続きで、15回目の授業の予定）、動画等によるオン・デマンド授業を実施する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

- ・ 第1回：オリエンテーション

- ・ 第2回：人権宣言と平等な国民

フランス人権宣言を読みながら、身分制を排し、平等な国民という意識がいかに作られてゆくのかを考える。

- ・ 第3回：女性の人権宣言

オランブ・ド・グージュを取り上げ、人権宣言と女性の権利について考える。

- ・ 第4回：舞台芸術

バレエやオペラなどの舞台芸術がいかに発展してゆくのかを考える。

- ・ 第5回：ライシテ

ヴォルテールの思想等を取り上げながら、ライシテの概念がいかに発展してゆくのかを考える。

- ・ 第6回：メスメリズム

革命前夜にパリの人びとの関心を集めたメスメリズムを対象とし、科学的神秘に対する当時の熱狂を考察する。

（「教員-学生間の対話」の実施）

- ・ 第7回：気球の発明

第6回に引き続き、科学的神秘に対する当時の熱狂を考える。

- ・ 第8回：中間のまとめ

第7回までの内容についてクラス全体で話し合いながら、中間のまとめをする。

- ・ 第9回：匂いの文化

公衆衛生の観念と香水文化がいかに繋がってゆくのかを考える。

- ・ 第10回：ナポレオンと遠征

フランス革命の精神が、ナポレオンの政治にいかに繋がってゆくのかを考える。

- ・ 第11回：フランス革命像の展開

ジュール・ミシュレの『フランス革命史』を取り上げ、どのようなフランス革命像が作られているのかを考える。

- ・ 第12回：トクヴィルの思想①

トクヴィルの『アメリカのデモクラシー』を取り上げ、そのなかで民主主義の考察がいかになされているのかを考える。

- ・ 第13回：トクヴィルの思想②

トクヴィルの『旧体制と大革命』を取り上げ、フランス革命についての考察をする。

- ・ 第14回：試験とまとめ

試験とまとめを行う。

（「学習成果実感調査」の実施）

★14 回の対面授業の続きで、15 回目の授業としてオンデマンド授業を実施する予定（詳細は決まり次第moodleで連絡）

オンデマンド資料（90分相当）をMoodleに配信

* 履修者の関心等に合わせて、授業の内容を適宜変更することがある。

事前・事後学修／Preparation and assignments

・第1回：オリエンテーション

【事前学習】：インターネット等でフランス人権宣言について調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第2回：人権宣言と平等な国民

【事前学習】：インターネット等でフランス人権宣言について調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第3回：女性の人権宣言

【事前学習】：インターネット等でオランプ・ド・グージュについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第4回：舞台芸術

【事前学習】：インターネット等でバレエやオペラについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第5回：ライシテ

【事前学習】：インターネット等でライシテについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第6回：メスメリズム

【事前学習】：インターネット等でメスメリズムについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第7回：気球の発明

【事前学習】：インターネット等で気球について調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第8回：中間のまとめ

【事前学習】：秋学期に扱ったテキストを見直し、振り返りをしておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第9回：匂いの文化

【事前学習】：現代のパリの香水文化について考えておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第10回：ナポレオンと遠征

【事前学習】：インターネット等でナポレオンについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第11回：フランス革命像の展開

【事前学習】：インターネット等でジュール・ミシュレについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第12回：トクヴィルの思想①

【事前学習】：インターネット等でトクヴィルについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第13回：トクヴィルの思想②

【事前学習】：インターネット等でトクヴィルについて調べておくこと。（2時間）

【事後学習】：授業で気になった事柄について調べ、それについての自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

・第14回：試験とまとめ

【事前学習】：これまでの授業で作成したノート等に目を通し、自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

【事後学習】：これまでの内容を振り返り、自分なりの考えをまとめておくこと。（2時間）

★オンデマンド授業

14回の対面授業の続きで、15回目の授業としてオンデマンド授業を実施する予定（事前事後学修内容も決まり次第moodleで連絡）

18世紀末フランスで展開された人権宣言に関わる思想がどのようなものであるのか、また、その代表的な概念を現代社会との関連のもとに理解し、論じることができるようになること。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- | | |
|------|-------------------|
| ・思考力 | 専門知識・専門技能 |
| | 【外国語学部 ヨーロッパ言語学科】 |
| | ・異文化理解 |
| | ・世界情勢と学習言語圏の理解 |

履修上の注意／Special notes, cautions

フランス語の初級文法の知識を活かしつつ、毎回授業のテーマに関するフランス語のテキストを読む。それをもとに授業でディスカッションするため、課題がある場合にはしっかり取り組み、積極的に授業に参加すること。

オリエンテーションで授業の進め方や評価の仕方など重要な事柄を説明するので、履修予定者は必ず第1回目の授業に出席すること。

評価方法／Evaluation

授業への積極的な参加：60%、学期末試験：40%、
授業への積極的な参加、学期末試験により総合的に評価する。

教 材／Text and materials

教科書：なし。毎回レジュメや資料を配布する。
参考書：授業中に適宜指示する。

その他／Others

個別の質問などがある場合は、授業前後に受け付ける。